

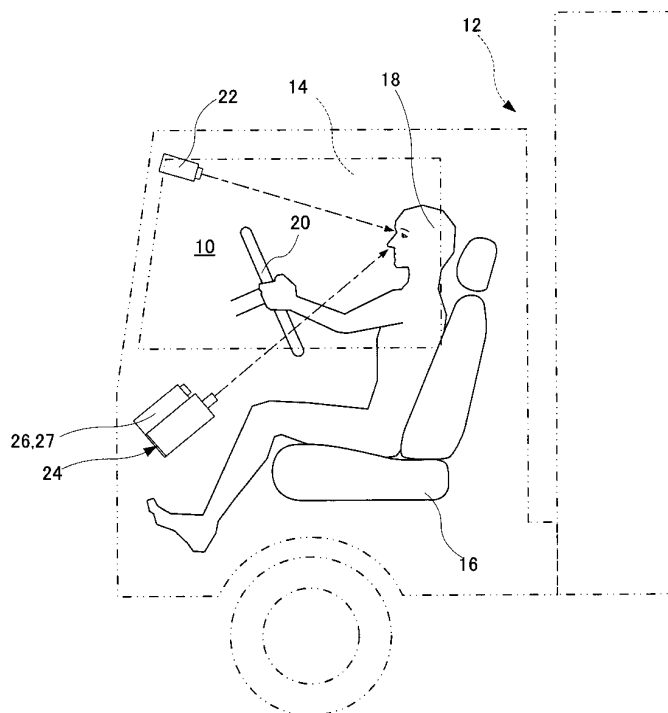
技術の名称

## 居眠り防止装置

## 適用分野

自動車や列車などの車両の運転現場

- 目的 運転の邪魔にならずに運転者だけを確実に覚醒させる。
- 効果 本発明によれば、運転者の顔面めがけて空気のかたまりを放出するので、運転の邪魔になることなく運転者のみを確実に覚醒させることができ、居眠り運転を防止することができる。
- 技術概要 カメラ22によって運転者の居眠り状況を監視しており、運転者が居眠り状態に陥ったときはカメラ26、27によって運転者の顔面に方向つけて空気砲24から空気のかたまりを放出する。
- 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 居眠り防止装置  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2007-144303 出願日 : 平成19年5月31日  
公開番号 :
- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp